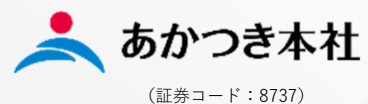


決算説明資料 2025年3月期第2四半期(中間期)

2024年11月14日

(2024年11月15日一部修正)

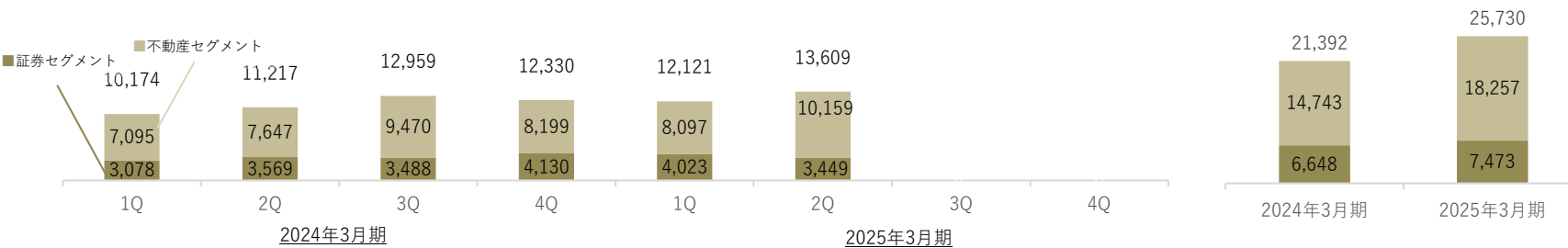


1-①. 連結PL < 当期・前期 >

- ▶ 不動産セグメントの販売戸数、及び証券セグメントの受入手数料が増加し、営業収益は前年同期比20.3%増となりました。
- ▶ 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に計上した投資事業組合運用益と高齢者施設の売却益を除くと増益となりました。 . . . ※

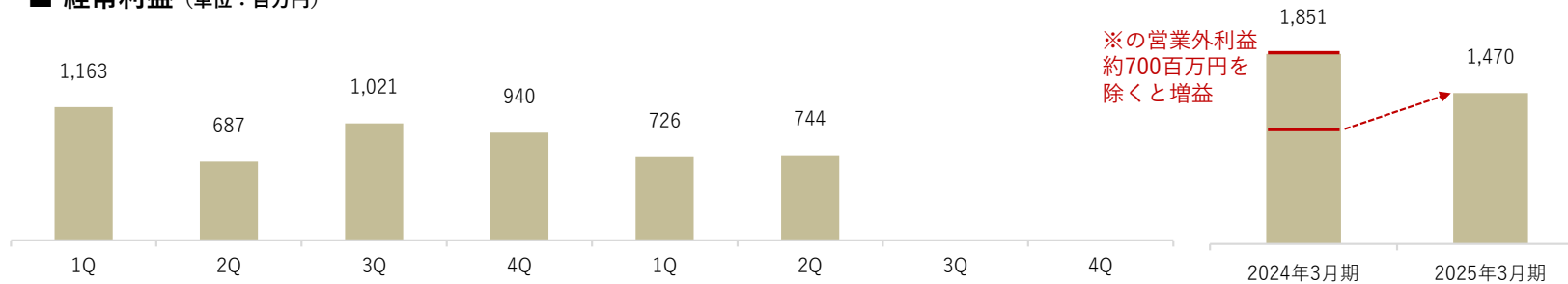
■ 営業収益 連結消去後 (単位: 百万円) (外部顧客に対するもの)

四半期推移
(四半期会計期間毎の推移)



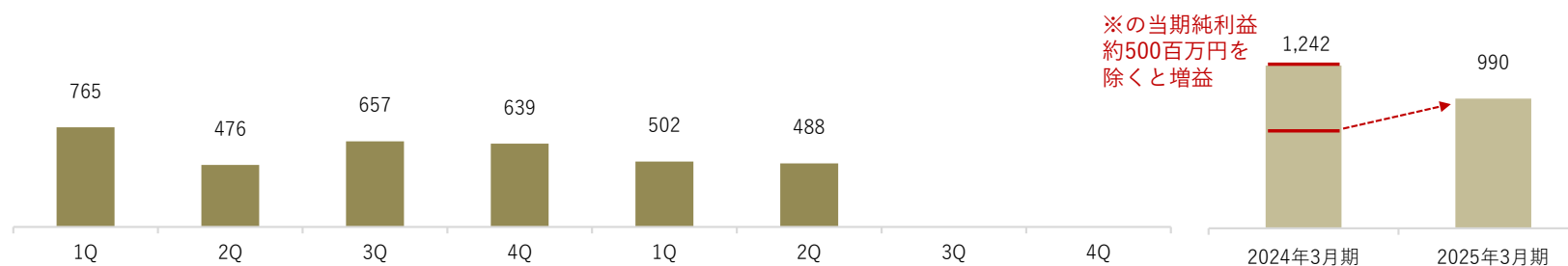
営業収益
20.3%増
(前年同期比)

■ 経常利益 (単位: 百万円)



経常利益
20.6%減
(前年同期比)

■ 親会社株主に帰属する当期 (四半期) 純利益 (単位: 百万円)



親会社株主利益
20.3%減
(前年同期比)

1-②. セグメント情報 < 営業利益 >

- ▶ 連結営業利益は1.3%減の1,491百万円。
- ▶ 証券セグメントは、国内株式、米国株式・債券及び投資信託販売等に伴う受入手数料が増加し、増収となりました。
- ▶ 不動産セグメントは中古マンションの買取再販ビジネスにおいて、販売戸数が増加し増収となりました。また、戸当たり利益が増加したことで、前期に計上した高齢者施設の売却益を除くと増益となりました。

※下段グラフの2024年3月期2Qの数値を修正しました。
(修正日：2024年11月15日)

※のれん償却額は含まない



*1 不動産セグメントに含まれるのれん償却額は「のれん償却」として別掲表示
 *2 本社(持株会社)費用は上場維持・グループ管理などの経費
 *3 セグメント間取引は主に、当社及びあかつき証券との社債関連手数料の消去

2. 連結BS

- ▶ 総資産は530百万円減少
 - 販売用不動産+4,374百万円、現金及び預金△2,571百万円、預託金△3,200百万円
- ▶ 負債は1,389百万円減少
 - ノンリコース長期借入金+1,710百万円、預り金+601百万円、短期借入金△3,582百万円
- ▶ 純資産は859百万円増加
 - 利益剰余金+600百万円、非支配株主持分+359百万円、自己株式△125百万円

	2024年 3月31日	2024年 9月30日	増減
流動資産	84,715	84,330	△385
現預金	23,016	20,445	△2,571
預託金	24,500	21,300	△3,200
販売用不動産	28,746	33,120	+4,374
固定資産	7,415	7,270	△145
のれん	914	807	△107
投資有価証券	3,973	3,972	△1
総資産	92,130	91,600	△530

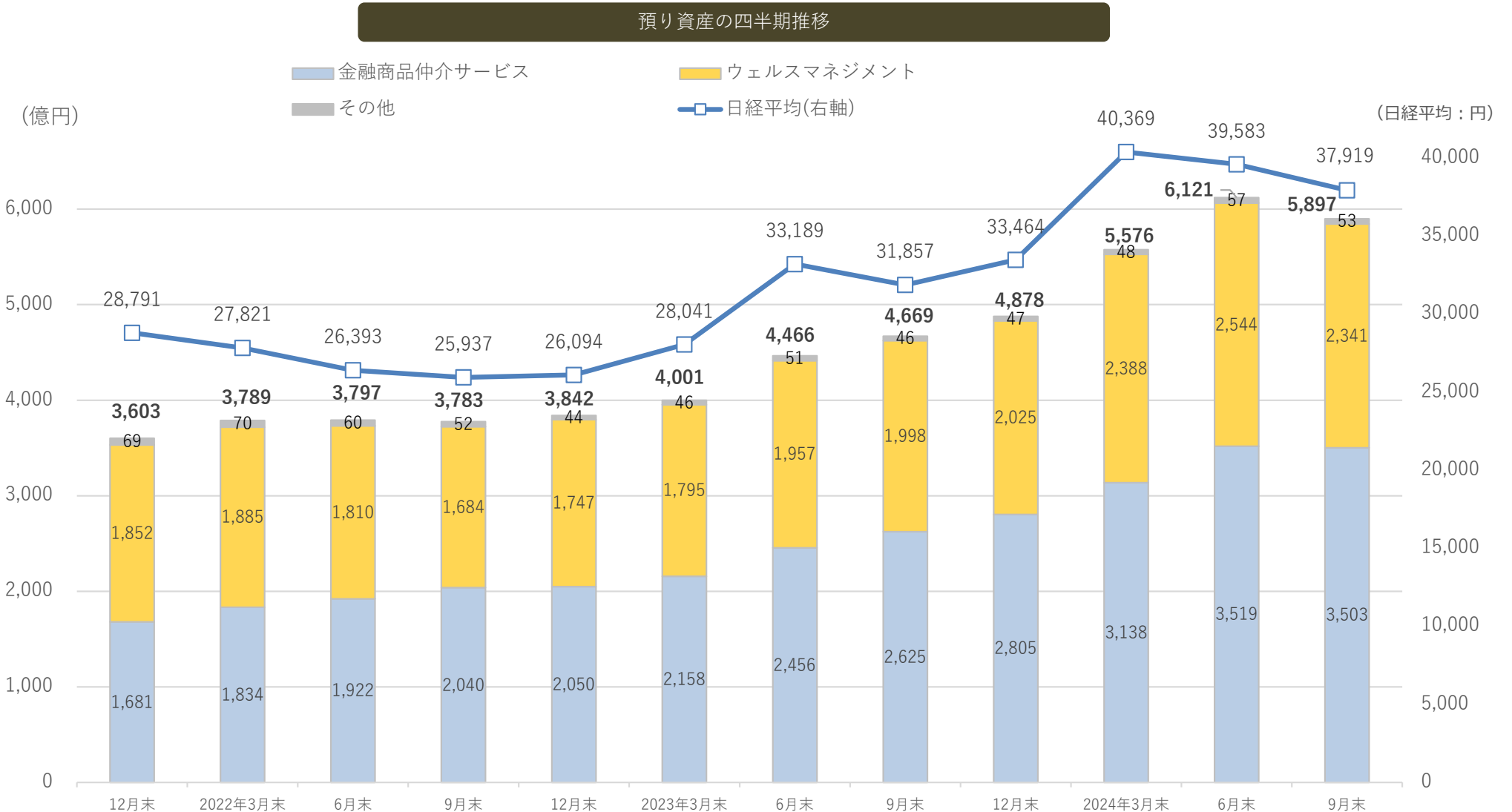
	2024年 3月31日	2024年 9月30日	増減
流動負債	65,771	62,235	△3,536
預り金	25,279	25,881	+601
短期社債	7,000	7,000	+0
短期借入金*	27,118	23,536	△3,582
固定負債	9,558	11,705	+2,147
純資産	16,749	17,608	+859
株主資本	16,035	16,537	+501
負債・純資産	92,130	91,600	△530

- 短期借入金と1年内返済予定の長期借入金の合計

3-①. 証券セグメント <あかつき証券・ジャパンウェルズアドバイザーズ・トレードサイエンス>

▶ 2024年9月末の預り資産残高は5,897億円、うち金融商品仲介サービス部門は3,503億円

※グラフを修正しました。
(修正日：2024年11月15日)



注) 預り資産残高は、あかつき証券の預り資産残高と、ジャパンウェルズアドバイザーズの提携金融機関における管理資産残高の合計となっています。

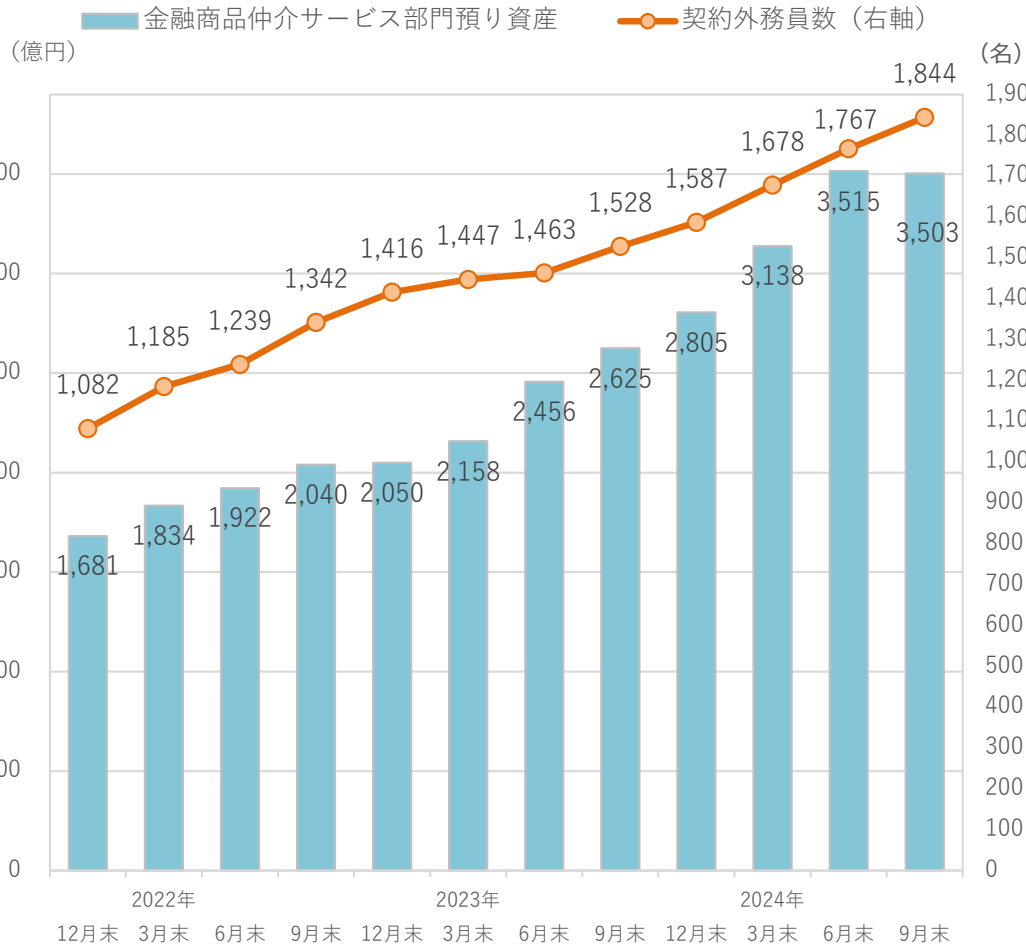
2024年4月付の組織改編、組織名称変更に伴い、「リテール部門」を「ウェルスマネジメント部門」、「IFA部門」を「金融商品仲介サービス部門」に変更し、部門間の内訳について、過去に遡及し本変更を反映しております。

3-①. 証券セグメント <あかつき証券・ジャパンウェルスアドバイザーズ・トレードサイエンス>

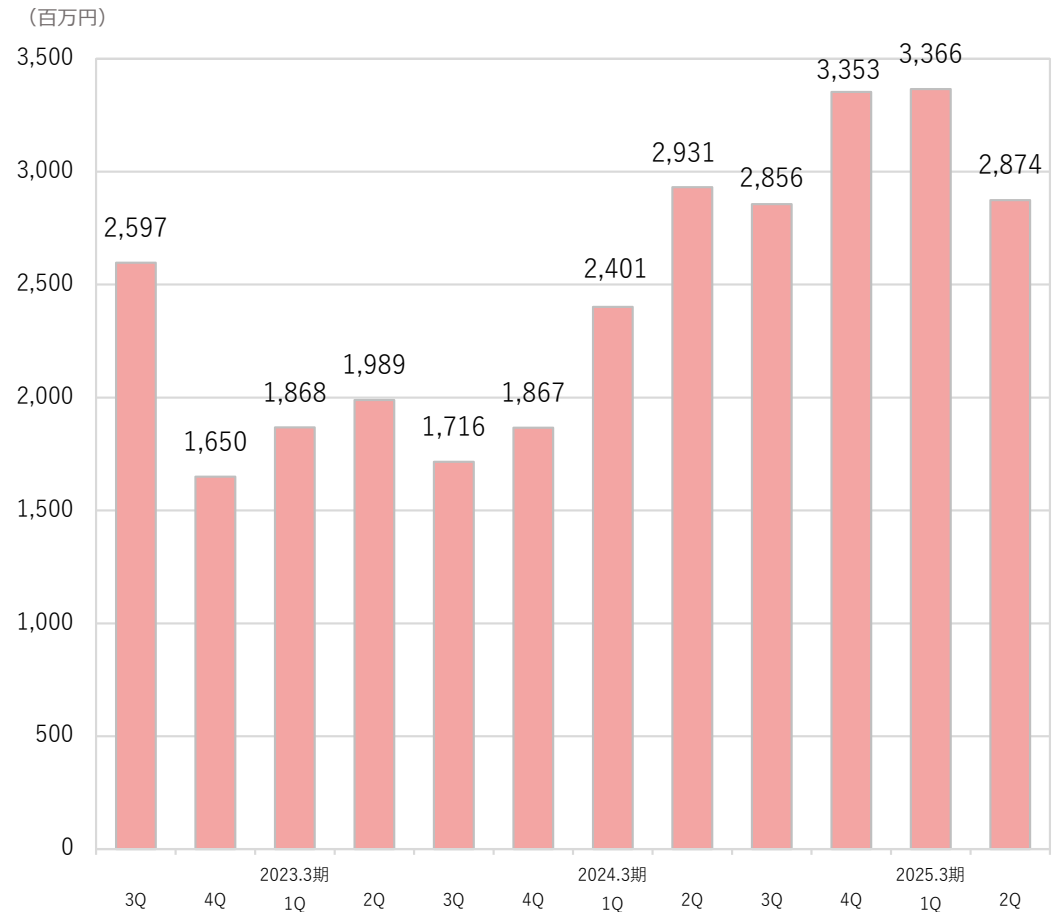
- ▶ 金融商品仲介サービス部門の預り資産は3,503億円、契約仲介業者外務員数は1,844人
- ▶ 金融商品仲介サービス部門の純営業収益は当四半期（2024年7～9月）に2,874百万円

※グラフ(右側:純営業収益の推移)を修正しました。
(修正日:2024年11月15日)

金融商品仲介サービス部門の預り資産残高・契約外務員数の推移



金融商品仲介サービス部門の純営業収益の推移



注) 預り資産残高は、あかつき証券の預り資産残高と、ジャパンウェルスアドバイザーズの提携金融機関における管理資産残高の合計となっています。

2024年4月付の組織改編、組織名称変更に伴い、「リテール部門」を「ウェルスマネジメント部門」、「IFA部門」を「金融商品仲介サービス部門」に変更し、部門間の内訳について、過去に遡及し本変更を反映しております。

3-②. 不動産セグメント <マイプレイス>

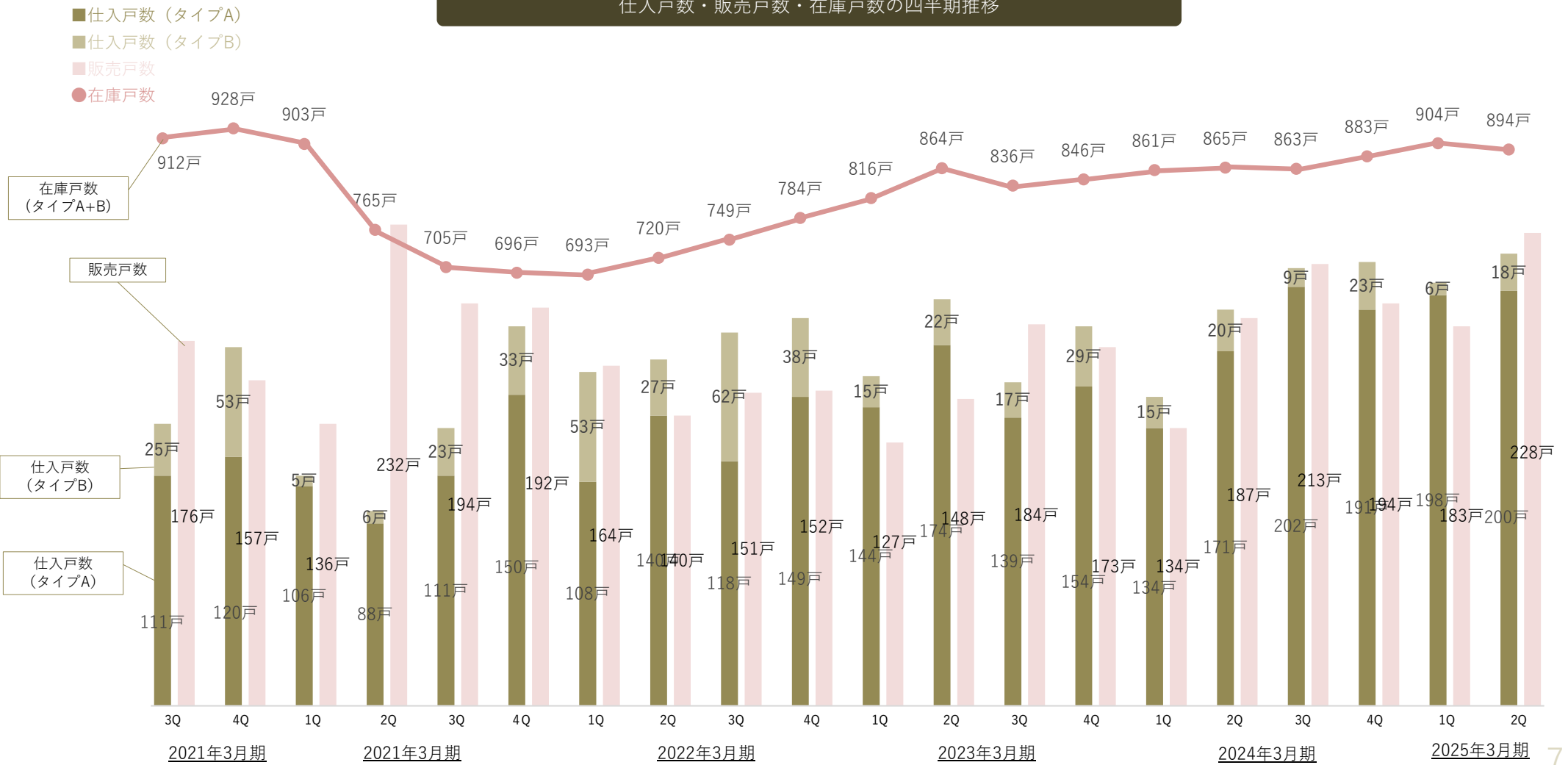
▶ 第2四半期（7月～9月）は営業収益9,433百万円(前年同期比+2,253百万円)、経常利益476百万円(前年同期比+168百万円)



3-②. 不動産セグメント <マイプレイス>

- ▶ 当四半期の仕入戸数は、タイプA 200戸・タイプB 18戸
- ▶ 販売戸数は228戸

仕入戸数・販売戸数・在庫戸数の四半期推移



3-③. 不動産セグメント <EWアセットマネジメント>

▶ 熊本PJ②は9月に竣工。福岡PJは2025年2月に竣工予定。

	開発用地取得	開発	竣工	施設売却
福岡PJ (福岡県福岡市南区) 2025/2 竣工予定	23/6 出資		25/2 竣工予定	
杉並PJ (東京都杉並区) 稼働施設保有中	23/5 売買契約締結		24/2 竣工・出資	
熊本PJ② (熊本県熊本市東区) 稼働施設保有中	23/3 出資		24/9 竣工	
京都PJ (京都府京都市)	出資		2022/8 竣工	2023/2 売却
西宮PJ (兵庫県西宮市)	出資		2022/7 竣工	2023/2 売却
熊本PJ① (熊本県熊本市西区) 稼働施設保有中	出資		2022/5 竣工	
横須賀PJ② (神奈川県横須賀市)	出資		2019/11 竣工	2023/5 売却
横須賀PJ① (神奈川県横須賀市)	出資			2020/1 売却
川越PJ (埼玉県川越市)	出資			2019/12 売却
神戸PJ (兵庫県神戸市)	出資			2019/1 売却
江戸川PJ (東京都江戸川区)	出資			2019/1 売却
枚方PJ② (大阪府枚方市) *1			出資	2023/10 売却
枚方PJ① (大阪府枚方市) *1			出資	2020/1 売却

*1：稼働中施設を取得したため当社グループによる開発は行っていません。

4. 2025年3月期業績予想

(証券関連事業)

足元のIFAビジネスを中心とした資金導入は近年のトレンドが継続し基盤となる預り資産は増加をするものの、前期好調であったマーケット環境から平時に戻ると想定し、利益は前期と同水準を想定しております。

(不動産関連事業)

中古マンション買取再販・リノベーション事業では、実需としての中古マンションの仕入数・販売戸数の拡大により増収、増益を見込んでおります。

高齢者施設開発事業では、保有物件の一部売却を想定しております。

	営業収益	営業利益	経常利益	税金等調整前 当期純利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
2025年3月期 通期予想(百万円)	52,000	4,100	4,200	4,200	2,600
2024年3月期 実績値(百万円)	46,681	3,419	3,813	3,768	2,538
増減率 (%)	11.4	19.9	10.1	11.4	2.4
2025年3月期 第2四半期実績	25,730	1,491	1,470	1,470	990
進捗率 (%)	49.5	36.4	35.0	35.0	38.1

5. 配当予想

- ▶ 2025年3月期は通期で22円（中間配当11円、期末配当11円）を予定します。
- ▶ 2019年3月期より、財務の安定と事業資金の確保に支障をきたさない限りにおいて、DOE（純資産配当率）は少なくとも4%以上の水準を維持し、ROE（自己資本利益率）が4%を上回る場合には、その部分の利益についても株主還元の原資とし、その一部を追加の株主還元に充当する方針です。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 予想
中間配当	10.0円	9.0円	8.5円	9.5円	9.5円	9.5円	11.0円
期末配当	8.0円	11.0円	9.5円	8.5円	9.5円	11.5円	11.0円
年間配当	18.0円	20.0円	18.0円	18.0円	19.0円	21.0円	22.0円
DOE (%)	4.0%	4.8%	4.1%	4.0%	4.1%	4.2%	4.0%
ROE (%)	8.9%	11.0%	10.5%	7.2%	5.5%	16.7%	15.0%
配当性向 (%)	45.2%	43.1%	39.0%	55.0%	74.7%	25.4%	25.8%

注) 2025年3月期の配当・DOE・ROE・配当性向はいずれも現時点での予想値を記載しており、業況により実際は異なる可能性があります
DOEは1株当たり年間配当を期首と期末の1株当たり連結純資産の平均値で除して算定
ROEは親会社株主利益を期首と期末の自己資本の平均値で除して算定
配当性向は1株当たり年間配当を1株当たり当期純利益で除して算定

免責事項

本資料に記載されている予想・見通しは、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

本資料に記載されたデータには、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した公開情報の引用が含まれておりますが、当社がその内容の正確性・確実性を保証するものではありません。

本資料は、投資の勧誘を目的としたものではありません。投資に際しては、投資家ご自身のご判断において行われますようお願いいたします。